

# 今夏の省エネ・節電の効率的実行に向けて連携

～平成26年度(前期)中部地区地球温暖化対策関係省庁連絡会の開催～

今年度前期の中部地区地球温暖化対策関係省庁連絡会を、平成26年6月19日(木)名古屋合同庁舎第2号館において、中部経済産業局及び中部地方環境事務所と協同で開催しました。

この連絡会は、中部地方整備局管内にある国の合同庁舎等40施設の施設管理者を対象に、地球温暖化対策の取組みについて意見交換・情報交換することを目的としています。

共同開催した経済産業局からは、今年4月に策定された第4次エネルギー基本計画を中心に講義され、原子力発電所の稼働状況や再生可能エネルギーの導入、シェールガスなどの新エネルギーの拡大等により、今後のエネルギー需給については構造が大きく変わりそうだと説明されました。

また、環境事務所からは、地球温暖化対策における動向について講義され、昨年のCOP19において日本の新たな削減目標(2005年度比3.8%削減)が示されたものの、数字は今後のエネルギー政策、世界情勢により変わる可能性があることを説明されました。

今回は、さらに一般財団法人 省エネルギーセンターを招き、職場における更なる省エネを目指してオフィスでの省エネ・節電の具体的方策について講義されました。

## ■議題内容

1. 地球温暖化対策の動向について (中部地方環境事務所)
2. エネルギーを巡る状況とエネルギー基本計画の概要 (中部経済産業局)
3. オフィスの省エネ・節電事例 ((財)省エネルギーセンター)
4. 合同庁舎等温室効果ガス排出量等の集計について (中部地方整備局 調整課)

## ■参加者

合同庁舎等 施設管理者:21名 講師等:4名 事務局:7名  
合計:32名



会場の様子